

進路だより

No. 7 令和8年3月18日発行
東京都立田園調布特別支援学校長
川崎 淳子
担当：後藤 貴久

今年度卒業生の進路状況

御卒業おめでとうございます

令和7年度卒業生									
進路先	企業	移行支援	就労支援A型	就労支援B型	自立訓練	生活介護	訓練校	その他	合計
人数	7	0	0	8	2	10	0	2	29

3年生担当より

池田・谷口・堀

御卒業おめでとうございます。

3年生は「決める」という大きなテーマのもと、全員で進路決定に向けて頑張った1年でした。生徒達が実習結果に一喜一憂しつつ、目標に向かって努力していく姿に3年間の積み重ねと成長を感じ、遅しく感じました。

いよいよ4月からは社会人ですね。これから今までに経験のない、いろいろな出来事が待ち受けているはずですが、どれもこの先の人生に必要なことばかりだと思います。戸惑うことや大変なことがあるかも知れませんが、嬉しいこと、楽しいことはそれ以上にたくさんあるはずです。どんなときも自分を信じ、一日一日を大切に過ごして欲しいと思います。

保護者の皆様におかれましても健康第一でこれからも生徒達の一番の理解者でそして一番の応援団でいていただければと思います。

3年間、進路指導への御協力ありがとうございました。

アフターケアについて

東京都では、特別支援学校卒業生におおむね3年間のアフターケアを行っております。

特別支援学校が行うアフターケアは、卒業生が早く職場や事業所に慣れ、卒業後の生活を安定して送れるようにサポートすることを目的としています。

卒業1年目には、夏季休業中に進路先へ訪問して近況を確認します。その他、本人や職場などからの要望に応じて訪問することがあります。また、在学生在が実習でお世話になった際に、卒業生の近況を聞くことがあります。



各学年の近況

1年生担当：原田・上釜	2年生担当：飯島・宮下・荒井
<p>3学期の1日就業体験では、御家庭での通勤練習や準備など御協力ありがとうございました。就業体験後の生徒達は、作業学習へ取り組む姿勢の変化や、自分の課題に気付き努力しようとしている姿が見られるようになりました。3月4日(水)は「就業体験学年報告会」を行い、生徒達は緊張した様子でしたが、一人一人体験先や成果等を発表し、友達の発表に興味深く聞いていました。</p> <p>2年生になると、いよいよ現場実習が始まります。4月の保護者会では2年生以降の進路指導の流れについて、5月の進路説明会では現場実習について御説明いたします。</p> <p>引き続き、2年生での進路指導への御理解・御協力をお願い申し上げます。</p>	<p>今年度も進路指導への御協力ありがとうございました。特に現場実習では実習の準備、日誌の記入等様々な御協力に感謝申し上げます。</p> <p>新しく「就労選択支援」が開始されたり、区によっては就労継続支援B型利用までの流れが大きく変わったり、変化の多い年でもあります。前例がないので御不安を感じる点が多いかもしれませんが、ぜひ担任や進路担当に御相談いただければと思います。</p> <p>2年生のテーマは「選ぶ」、3年生はいよいよ進路を「決める」ための1年が始まります。2年生の実習で提示された課題に向き合おうと努力する生徒の様子も見られるようになってきました。生徒自身が実習や日常生活で様々な経験を重ね、進路選択ができるよう、引き続き御支援のほどよろしく願いいたします。</p>

新年度に向けて

3月6日(金)に「卒業生の話を聞く会」が行われ、令和6年度卒業生の3名が来校し、

- ①現在の仕事について
- ②在学中について
- ③社会人の生活について

の3つを中心にお話いただきました。

特に印象に残った話として、社会人として日頃から意識していることについて質問すると、福祉就労の人も、企業就労の人も【挨拶をきちんとする】と【時間を守る】ことが挙げられました。どちらも、今からできることだと思います。ぜひ、春休みは勿論のこと、普段の生活でも意識してお子様に働きかけていただければと思います。

その他、【報告・連絡・相談】や【コミュニケーション・言葉遣い】、【余暇の過ごし方】などたくさんキーワードが出てきました。保護者会でも、現場実習での課題などをお伝えさせていただきましたが、卒業後でも同じような課題に取り組んでいました。現状から成長することで進路選択の幅を広げていきましょう。

今年度もお忙しい中、進路指導に関する学校行事や面談等に御参加・御協力、ありがとうございました。来年度もよろしく願いいたします。